

府民利用施設調書

令和3年4月1日現在

施設名		京都府中丹文化会館						
施設概要	所在地	綾部市里町久田21番地の20		設置年度 昭和58年度				
	設置目的	中丹地域における文化創造の場として、また文化振興の拠点として芸術・文化を愛する全ての人の交流の場として、より豊かな人間生活の向上に寄与する。						
	経過	中丹広域市町村圏(福知山市、舞鶴市、綾部市の3市)における芸術文化振興の中核となる広域文化施設として、ホール・練習室など持つ会館を建設						
	施設機能	主要設備		主な利用料金(条例上限額)				
		ホール	収容人数 1,000人	102,000円/日(平日・午前～午後・料金徴)				
		練習室	3室(和室1・洋室2)	3,500円/日(平日・午前～午後)				
	その他	楽屋4室、控室2室、喫茶コーナー						
施設構造種別	鉄筋コンクリート造	延床面積	3,478 m ²					
交通アクセス	JR綾部駅下車 タクシー約10分 近畿自動車道 綾部インターから 車約10分							
営業時間・営業日	営業時間	9:00～22:00	休館日	毎週月曜日(月曜日が祝日の場合はその翌日)、12月28日～翌年1月4日				
指定管理者制度の導入施設の場合、その管理者								
(公財)京都府中丹文化事業団(普通財産無償貸付)								
貸付期間		平成31年4月1日～令和4年3月31日	所在地	綾部市里町久田21番地の20				
選定方法		単独	業種	府文化施設の運営				
収支と人員配置	収支実績 (単位:千円)	指定管理(施設運営)業務	年度	H30	R元	R2	R3予算	
			支出合計	55,062	55,967	54,781	58,416	
			人件費	42,528	43,356	43,605	44,435	
			物件費	12,534	12,611	11,176	13,981	
			収入合計	53,305	53,174	68,946	54,337	
			利用料金収入	13,328	13,173	6,559	14,400	
			その他収入	39,977	40,001	62,387	39,937	
			府支出額(一般財源)	0	0	0	0	
			収支	▲1,757	▲2,793	14,165	▲4,079	
			備考	※令和2年度の会館利用料金収入の減少は、新型コロナウイルスの影響により、貸館が大幅に減ったため。収支の増減は、新型コロナウイルス感染症対策として、1年を通して委託費などの経費削減や国の給付金等を申請するなど努力したことによるもの。				
	自主事業	支出合計	30,012	34,052	14,709	22,729		
		人件費	0	0	0	0		
		物件費	30,012	34,052	14,709	22,729		
		収入合計	29,720	32,709	15,691	24,206		
		利用料金収入	20,778	25,225	4,186	12,880		
		その他収入	8,942	7,484	11,505	11,326		
		収支	▲292	▲1,343	982	1,477		
		備考	・鑑賞型、参加型、育成型事業(文化団体を生み出す事業等)を実施。 ・その他収入(うち府から「舞台芸術振興・次世代体験推進事業」補助金(30年度:893千円)、「文化活動継続支援補助金」(2年度:400千円)) ・人件費については、自主事業も一体となった収支計算書を作成しているため自主事業分の切り分けが不可。 ・令和2年度においては、新型コロナウイルスの影響が大きく、鑑賞型事業の多くが中止・延期となった。 ・「綾部市中央公民館管理運営事業」を外している為、収支大きくマイナスとなっている。 令和3年度は、公民館を加えると収支0になる。 (公民館収支:30年度2,051千円/元年度2,350千円/2年度2,659千円)					
		人員配置 (単位:人)	役職員数	計	7	7	0	0
				常勤	7	7	0	0
非常勤	0			0	0	0		
計	7			7	0	0		
うち府派遣	0	0	0	0				
施設建設時の財源内訳 (単位:千円)								
建設費 1,331,900千円								
利用状況	利用者数	H30年度	57,460 人	主要設備 利用率 (令和2年度)	ホール(61日)	20.3%		
		R元年度	52,959 人		練習室Ⅰ(93日)	31.0%		
		R2年度	17,293 人		練習室Ⅱ(171日)	57.0%		
		ピーク時	平成 12 年度 71,192 人	利用率 算出方法	各施設の利用日数÷開館日数(300日)			
利用者の特徴	地域性	市外利用者が貸館事業、自主事業ともに50%と推定される。		年齢層	50歳代以上が多く、若年層は貸館事業の学校行事の参加者が多い。20～40歳代は少ない。			
	用途	音楽分野が多いが、講演会や映画上映など多目的に使用された。		その他(時期等)	冬場の1～2月以外は、1年を通して多くの利用がある。令和2年度は、感染症の影響で、中止が相次いだ。			
コスト負担	府負担コスト(令和2年度)	利用者1人あたりコスト(府支出額/利用者数)	0 円	府負担割合(府支出額/収入総額)	0 %			
	延床面積コスト(令和2年度)	1㎡あたりコスト(指定管理支出計/延床面積)	15,751 円					
	今後5年以内の建替え、耐震補強、大規模修繕等	必要性(有/無)	内容・見込額(単位:百万円)	検正中				
	建替え等の実施時期(見込)	- 年頃	内容・見込額(単位:百万円)	-				
主な代替・類似施設								
・福知山市厚生会館(昭37年、収容1,000人) ・舞鶴市総合文化会館(昭58年、収容1,400人)								